

アプリケーションカタログ 炭酸ナトリウム溶液の濃度

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	酸塩基滴定
関連規格	:	JIS K 8625

1. 概要

「JIS K 8625-2006 炭酸ナトリウム(試薬)」および「ISO 6353-2 : 1983 Reagents for chemical analysis-Part2 : Specifications -- First series」に定められている炭酸ナトリウムを、二酸化炭素を含まない水に溶かし、0.5mol/L 炭酸ナトリウム溶液を調製して試料にします。この試料を電位差滴定法により、1mol/L 塩酸溶液で第一当量点を越えて第二当量点まで滴定します。通常、第二当量点までの滴定量から炭酸ナトリウム溶液の濃度を算出します。第二当量点は、滴定曲線上の第二変曲点です。

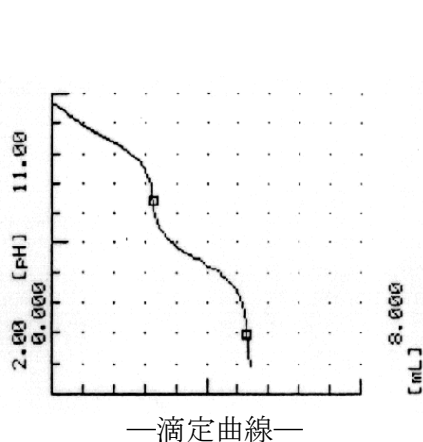
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (標準プリアンプリファイア STD-)
電極	:	複合ガラス電極 温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	1mol/L 塩酸溶液 (f=0.9971)
溶媒	:	純水
試料	:	炭酸ナトリウム

4. 測定例



—測定結果—			
	採取量 (mL)	滴定量 (mL)	炭酸ナトリウムの 濃度 (mol/L)
1	5.0	5.0466	0.5031
2	5.0	5.0164	0.5001
3	5.0	5.0487	0.5034
平均			0.5022
標準偏差			0.0018
RSD (%)			0.36

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>